

休校**延長**期間（R2年 4/27～5/10）における家庭学習課題

特進コース1年 数学I（1，2，3組共通）

教科書：p.32～p.44のうちの一部

- (1) 本文をよく読み、例、例題を参考にしてその下の問、問題、練習問題を配布プリント（別紙）に解答する。

問題集（4プロセス）：p.22～p.27のうちの一部

- (1) 配布プリント（別紙）に記載された問題を解答する。
- (2) その他の問題は余裕があれば問題集用ノートに解答する。（提出不要）
- (3) 教科書の内容、各項目の初めに書いてある事項、例題、チャートを参考にとするとよい。

配布プリント（別紙）は、各自まとめて、次の登校日に提出する。

（数学I教科係が集め授業担当に提出する。）

授業担当が点検し、後日、解説する。

特進コース1年 数学I（4組のみ）

教科書：p.81～p.110のうちの一部

- (1) 本文をよく読み、例、例題を参考にしてその下の問、問題、練習問題を配布プリント（別紙）に解答する。

問題集（4プロセス）：p.45～p.61のうちの一部

- (1) 配布プリント（別紙）に記載された問題を解答する。
- (2) その他の問題は余裕があれば問題集用ノートに解答する。（提出不要）
- (3) 教科書の内容、各項目の初めに書いてある事項、例題、チャートを参考にとするとよい。

配布プリント（別紙）は、次の登校日に提出する。

（数学I教科係が集め教科担当「清水」に提出する。）

授業担当が点検し、後日、解説する。

「進路の時間」の課題について

1年生

5月11日（月）に「進路探求ワーク1」の4p～13pをよく読んで
空欄などを埋めて提出しましょう。

テーマ「A 進路ってどう考える？」

狙い

- ・なぜ進路探究が必要なのかを知る。
- ・進路探究するうえで大切なポイントを知る。
- ・今の自分を知り、高校生活で取り組みたいことの目標を立てる。

1. 生活習慣記録カードについて

- (1) このカードは、1学期の成績の評価として用いる。
- (2) 記入は、受け取った日から開始する。
- (3) 体温は、起床後に計測する。
- (4) 体調は、1日を通しての体調について、◎○△×を記入する。
◎：終日よかった ○：大体よかった △：大体よくなかった ×：終日よくなかった
- (5) 食事は、○×を記入する。
- (6) 運動の時間は、1日に行った合計時間を記録する。
- (7) 運動の内容は、行った種類を記録する。
種目例：ランニング、ウォーキング、なわとび、エアロビクス、スクワット、腕立て伏せ、
腹筋、背筋、ウエイトトレーニング、ボール練習、など
- (8) 提出期日は、次の登校日（5月11日）とする。ただし、今後の状況によっては変更する場合もある。
- (9) 提出方法は、後日連絡する。

2. Classroomについて

- (1) 「保健体育」のクラスに参加すると、自宅でする運動についての動画を見ることができ
る。参考にしたい生徒のみ参加する。休校期間中は、1日1回の配信を予定している。
- (2) クラスコードを用いて、自分の所属するクラスに参加する。

クラス	クラスコード
特進コース1年	twz5o4x

3. 保健課題プリントについて

- (1) このプリントは、1学期の成績の評価として用いる。
- (2) 課題は、A3用紙両面印刷のプリント1枚とする。教科書を参考にして空欄を埋める。
1. 私たちの健康のすがた（P. 6～7）
2. 健康のとらえ方（P. 8～9）
- (3) 提出期日は、次の登校日（5月11日）とする。ただし、今後の状況によっては変更する場合もある。
- (4) 提出方法は、後日連絡する。

特進1年Ⅱ類・Ⅲ類（生物基礎選択者）

生物4月27日～5月10日の課題について

次の4つの課題をやり、次の登校日に提出ください。

1 教科書p4・p5（資料2 顕微鏡の使い方）を参考に、下記のプリントをやりなさい。

- (1) 生物基礎 実験・観察No1 顕微鏡の使い方1
- (2) 生物基礎 実験・観察No2 顕微鏡の使い方2
- (3) 生物基礎宿題No1 基本問題

2 次の3課題プリントを読み、印象に残ったところや興味・関心を持ったところ、疑問に思ったところなど、理由とともに書きなさい。尚、筆記用具は黒のボールペンとする。

- (1) 「母の指笛一闘蛇の弔い笛一」上橋菜穂子著「獣の奏者一闘蛇編一（講談社文庫）」より
- (2) 「フキノトウ/フキ そしてツクシ」有川浩著「植物図鑑（角川書店）」より
- (3) 「細胞たちの相関図」清水茜「はたらく細胞人体の不思議図鑑（講談社）」より

3 次のNHKEテレの番組を視聴（又は番組の内容を記した文章を読み）、印象に残ったところや興味・関心を持ったところ、疑問に思ったところなど、理由とともに書きなさい。尚、筆記用具は黒のボールペンとする。

* 高校教育講座「生物基礎」：「代謝を進める酵素」：5月5日（火）14:40～15:00

4 身近な自然を探求しよう。

春爛漫、自然界は美しく活発に命を輝かせています。前回学んだ「探究活動の仕方」を身近な自然の観察を通して実践しましょう。やり方は、別紙プリント「探究活動 身近な自然（動植物）を観察」や教科書p188・189・203・204を参考にして実施してください。

なお、実施する際、危険が伴うこともありますので次のことに注意しましょう。

- ①人との濃厚な接触を避ける。 ②言うまでもありませんが、基本的な社会ルールを守る。
- ③草むらに入るのは避ける。入る際はダニなどの有害生物に注意する。

家で実践できる方は、それでも結構です。また、外出できない方の場合、テレビなどで自然や科学についての番組が放映されていますので、その内容や興味・関心を持った点、推奨する理由、疑問点などをまとめるのもでもいいです。報告を待っています。

特進コース1年

家庭基礎

担当 : 植松明美

- ◇ あなたの自立度をチェックしてみましょう。
- ◇ 4つの自立を覚え、問題をやってみましょう。
- ◇ 休校中の過ごし方をサザエさんのレポートを参考にして、記録してみましょう。
- ◇ 生活時間の色分けをして、赤色、黄色、青色で塗りましょう。
- ◇ 生活時間の分類をしましょう。
解答が載っていますが、最初は見ないでやってみましょう。やり終わったら、赤ペンで○付けをしてください。間違っているところは直しましょう。
- ◇ 自分の生活時間の問題点と改善方法を書きましょう。休校中も規則正しい生活を心掛けてください。

- ◇ プリント1枚を、登校日に提出してください。

<5月1日～10日迄の課題です>

臨時休校が長引き、授業ができないのが残念です。

皆さんを「物理基礎 特進1年」のClassroomに招待します。Classroomの機能を使って、疑問を質問して下さい。可能な限り答えたいと思います。

また、単元毎にアンケート配信します。皆さんの理解度を確かめ、授業再開時に難しかった所を、丁寧に解説します。

※今回の宿題は、プリント学習です。

- 2 等速直線運動 …5/2迄にやる。答えは5/2の17:00にアップ。アンケート回答
- 3 速度 …5/4迄にやる。答えは5/4の17:00にアップ。アンケート回答
- 4 等加速度直線運動(1) …5/6迄にやる。答えは5/6の17:00にアップ。アンケート回答
- 5 等加速度直線運動(2) …5/8迄にやる。答えは5/8の17:00にアップ。アンケート回答
- 6 等加速度直線運動(3) …5/10迄にやる。答えは5/10の17:00にアップ。アンケート回答

問題には解答はつけてありません。期日までに仕上げ、「Classroom」にアクセスして下さい。17:00頃に解答がアップされます。自己採点の後、簡単だったか、難しかったかアンケートに回答して下さい。

課題は5月11日(月)に提出して下さい。解答を丸写しなんてことは、大学受験を放棄している生徒のすることです。すべては自己責任。こんな時だからこそ、強い意志を持って課題に取り組んで下さい。

特進1年	社会と情報	担当 笠井誠
<p>4月30日から5月10日までの課題 該当範囲は以下の通りです。 教科書6頁から29頁をよく読んで、配布されたプリントを解答してください。</p> <p>5月11日以降の最初の授業で提出して下さい。</p>		

スタディサプリ English(日常英会話コース)年間計画

静岡県富士見高等学校 英語科(特進1年)

以下の文を全てしっかり読み、とりあえず黄色の部分を休校期間中取り組んでください。

スタディサプリ English 活用の目的

現在の、そして今後の英語教育の鍵となっている「英語4技能」は、近い将来の大学入試では必須となります。その中の「聴く・話す」技能、とりわけ「聴く」技能は、英語力を総合的に向上させる意味では欠くことのできない本当に大切な技能です。しかし、日頃の授業でいくら聴いたり話したりしても、その時間だけでは絶対量が圧倒的に不足しているのが悲しい現実です。そこで、富士見高校は今年度より「スタディサプリ English(以降スタサプ)」を取り入れることで、その不足分を補っていくことを決断しました。今後、皆さんが家庭学習で「スタサプ」に積極的に取り組めば取り組むほど、「聴く・話す」能力は身についていきます。しかし、皆さんに全て任意で、つまり、自分のペースで自由にやるよう指示したとすると、なかなか日常生活で定着できないのでは、というのが私の予想です。従って、以下のように学校の学習活動の一環として「スタサプ」を位置づけていきます。自分の将来のために「スタサプ」に果敢にチャレンジしていきましょう！

特進コース主任・特進1年英語担当 小林豊

進め方

① 日々の課題・・・デイリーレッスン (1日1レッスン《約20分》で、毎週5レッスン行うペース)

- ア. 週2日(例えば土日)は復習に充て、5回分のレッスンを2日間で再度やる(反復学習はとても大切!)。ただし、同じレッスンを何回やっても「完了レッスン数」が増えることにはならない。
- イ. 下記期間中に、指定されたレッスン数分を完了する(パスで飛ばしたりせずに**5項目**すべて終わらせる)。
- ウ. 下記期間中に「完了すべきレッスン数」の数だけレッスンを終わらせていない場合、長期休暇中や学期中の放課後に補習を行うので、そうならないように**毎日の習慣として定着**させること。(途中でパスやボタン連打をすると、完了レッスン数にカウントされない)
- エ. 完了レッスン数の完了期限は「各完了期日の**23:59まで**」とする。
- オ. 計画表

期 間	完了すべきレッスン数	完了期限日	補習期間
休校期間(4/30~5/10)	最低 8 レッスン	5月10日(日)	後日連絡
1学期期末試験まで	最低40レッスン	1学期期末試験の最終日	7/10 放課後~課題終了まで
テスト後~夏休みまで	最低35レッスン	夏休みの最終日	8/31 放課後~課題終了まで
2学期中間試験まで	最低25レッスン	2学期中間試験の最終日	10/9 放課後~課題終了まで
2学期期末試験まで	最低35レッスン	2学期期末試験の最終日	12/7 放課後~課題終了まで
テスト後~冬休みまで	最低20レッスン	冬休み最終日	1/7 放課後~課題終了まで
3学期期末試験まで	最低40レッスン	3学期期末試験の最終日	3/12 放課後~課題終了まで
テスト~春休みまで	最低15レッスン	春休みの最終日	後日連絡

カ. 完了すべきレッスン数は週5回ペースのレッスン数を超えない数にしてある。

キ. **レッスン完了は成績評価の対象になる**のでしっかりとやること。なお、レッスンを完了したかどうかは、教

員サイドの「学習管理システム」で把握できるので、注意を受けないよう前向きに楽しくやってほしい。
 ク。上記に記載したとおり、やらない場合は補習期間を設けるが、それでも**指示に従わなかった場合は欠点対象者になる**ので注意すること。

※①のイの**5項目**とは、「1. 内容理解クイズ 2. ディクテーション 3. 会話文チェック 4. なりきりスピーキング 5. クイックレスポンス」のことで、**完了した場合、右側にメダルのようなマークがつけます。**

※確認したところ、視聴環境のない生徒はいませんでしたが、**視聴が困難(Wi-Fi環境がない等)な状況にある場合は申し出て**ください。校内設備を利用できる機会を提供します。

② 該当レッスン

ア. 該当レッスン表

期 間	完了すべきレッスン数	サプリー English 該当レッスン	対象文法
休校期間(4/30～5/10)	最低 8 レッスン	レベル 2 001-008	時制 (現在・過去・進行形)
1 学期期末試験まで	最低 40 レッスン	レベル 2 011-050	時制 (進行形・未来形) 等
テスト後～夏休みまで	最低 35 レッスン	レベル 2 051-085	受身・助動詞・5 文型等
2 学期中間試験まで	最低 25 レッスン	レベル 2 086-110	5 文型・節等
2 学期期末試験まで	最低 35 レッスン	レベル 2 111-145	不定詞・前置詞・副詞等
テスト後～冬休みまで	最低 20 レッスン	レベル 2 146-160 レベル 2 161-165	不定詞等 There is / There are
3 学期期末試験まで	最低 40 レッスン	レベル 2 211-220 レベル 3 036-050 レベル 3 016-020 レベル 3 081-085 レベル 3 091-095	比較級・最上級 現在完了形 仮定法 分詞 関係代名詞
テスト～春休みまで	最低 15 レッスン	レベル 3 096-110	関係代名詞等

イ. **上記の該当レッスンは必ずやる**こと。また、その中から範囲を絞って**定期テストに出題する予定**(範囲の詳細は後日連絡する)。

ウ. 上記は週 5 日のペースで行うレッスン数です。まだまだやれる人、または余裕のある人は、上記該当レッスン以外のレッスンをさらにやってもよい(レベル 2～4 が望ましい)。

エ. とにかく、歯磨きを毎日するように、**スタディサプリー English を習慣化し、特に 4 技能の中の「聴く・話す」技能を高めるために「スタサプ」を毎日やり続けてください。**なお、前述したように自宅学習でレッスン数を完了することは評価の対象となるので頑張ってください。

コミュニケーション英語 I の教科書「PROMINENCE I」の CD も届きました。
 CD で聴くこともできますが、QR コードからスマホで聴くこともできます。

特進コース1年	数学A	担当 小林義季 加藤邦博 山田隆一 竹内文雄
<p>4/27～5/10 の課題</p> <p>◇教科書 p.14～25</p> <p>本文をよく読み、例、例題を参考にしてその下の問いを授業用ノートに解答する。</p> <p>◇問題集(4プロセス数学 I + A)の p.111～119</p> <p>問題集(4プロセス)用のプリントを用意するので、それを解き 5月11日(月)に担当の先生に提出する。</p>		

◇【国語総合】P236～P239 「児のそら寝」

～学習のために～

高校に入って初めての古文の学習です。まずは親しみながら、古語と現代語の違いに慣れていきましょう。詳しくは授業で学びますが、予習をするつもりで次のことに取り組んでください。

〔1〕「NHK高校講座ラジオ学習メモ」プリント①～④を利用して学習をしましょう。

- ・プリント①②「古文 説話 古文に親しむ」を読んで、学習のポイントの3点に取り組みましょう。このプリントは、NHKラジオ講座の「学習メモ」です。このラジオ講座は、現在パソコンやスマホで視聴することができます。併せて視聴しましょう。

古文に親しむ https://www.nhk.or.jp/kokokoza/radio/r2_kokugo/archive/chapter008.html

※このリンク先は、「NHK高校講座」で検索できます。

番組一覧から国語総合 1学期 8～10回にあります。

- ・プリント③④「古文 説話 児のそら寝」を読んで、登場人物の心情把握をしましょう。NHKラジオ講座の「学習メモ」のリンクを示します。併せて視聴しましょう。

宇治拾遺物語 児のそら寝（1）

https://www.nhk.or.jp/kokokoza/radio/r2_kokugo/archive/chapter009.html

宇治拾遺物語 児のそら寝（2）

https://www.nhk.or.jp/kokokoza/radio/r2_kokugo/archive/chapter010.html

〔2〕ノートを作りましょう。

古文の学習はノート作りが大切です。プリントを参考にしながら、指示に従って、国語総合のノートに「児のそら寝」のページを作りましょう。教科書とプリント④「児のそら寝」では表記が異なるところがあります。教科書にしたがって書きましょう。

仕上がったノートは、5月11日に確認します。持ってきてください。

〔3〕教科書p237の「学習の手引き」の解答をしましょう。

解答は、プリント「学習の手引き」に記入して、5月11日に提出します。

〔4〕課題プリントの解答をしましょう。「ノートの作り方」プリントの裏面にあります。

プリントは5月11日に提出します。

◇【大学入試漢字TOP2000】小テスト6回分

前回の課題とした範囲の小テストを、机の上を片付けて解答したあと、自己採点をしましょう。解答時間は各回とも10分以内です。自己採点までしたプリントを5月11日に提出します。解答は第5・6回の裏面に印刷してあります。

間違ったものは、次回のテストで書けるように練習しておきましょう。

現代社会 高校1年生

前回同様に教科書を参考にして、自習をお願いします。

現代社会は、週2時間の履修です。

休校（連休）が、延長され、4月27日～5月10日の2週間ですが、連休が続きます。

そこで、2時間分の学習課題を考えました。

この2時間分の学習内容は、

教科書P196の「現代の企業」からP200となります。

- ・企業とは
- ・株式会社の経営と組織
- ・多国籍企業
- ・企業の社会的責任
- ・株式って何？
- ・企業は誰にものか
- ・バランスシート

じっくりと教科書を読み、大切だと思うところに下線を引き、分からない用語・解説については、資料「ズームアップ現代社会」を活用して学習してください。

それでも理解できないところは、後日、教科担任に質問してください。

その学習課題は、

①授業内容のまとめ

教科書P196から200の内容のまとめ（プリント1枚）

教科書を参考にして、プリント内の（ ）に適する語句を記入してください。

②演習ノートP114～115（プリント1枚用）

教科書を参考にして、演習ノートを行ってください。

分からない場合は、解答を参考にしてもかまいません。

上記プリント2枚、5月11日以降、最初の授業時で教科担任に提出してください。

新型コロナウイルス問題による休校期間中の指示

使用教材、

- ① PROMINENCE English Communication I (教科書)
- ② PROMINENCE English Communication I (予習ノート)
- ③ 各自が用意する学習用(授業用)ノート
- ④ オーレックス英和辞典

学習内容について

1. 「③各自のノート」に「①教科書」の本文の英文を書き写す。
(例)・PP.34-35 の本文を書く。ノートは1行おきを書く。ノートにたくさん書き込みをしたい人は、余裕をとって2行おき、3行おきでも構わない。
 2. 「②予習ノート」の左ページには「①教科書」の英文が書いてあり、各文の中で区切りの赤い斜線(slash/スラッシュ)がつけられている。その区切りごとの固まりで意味を考えて書き入れる。
(例) P.20③の英文の場合 : This week, / we are introducing a story /
今週は お話を紹介いたします
about traditional Polynesian navigation.
ポリネシアの伝統的航海術についての
 3. 「②予習ノート」 A Words & Phrases 「④辞書」で意味を調べて、記入する。
品詞も判断して記入する。ここに挙げられている語以外にも、意味に自信がない語は辞書で調べて、「②予習ノート」または「③各自のノート」で、本文の中に書き加える。
 4. 「②予習ノート」 B Definitions および C Let's Scan に記入する。
 5. 「②予習ノート」 D Let's Check 「④辞書」も使いながら、訳を書き入れる。
整った日本語で訳してみよう。ただし、ここに出ている英文は、上記の2にある、左ページでのスラッシュごとの訳は書かなくてよい。
 6. 「①教科書」 P.34 の下にある、重要語句を使った追加例文の意味を書く。教科書に直接書き込んでよい。
 7. 「①教科書」 P.35 の下にある、紺色に白ぬきの Q1, Q2...への答えの英文を、「③各自のノート」に書く。※ 緑の G-1①...と赤の FQ は、やらなくてよい。
- ★ 以上の学習過程を教科書の Lesson 3 Part 1~Part 4 について行なう。
※ ①教科書の PP.42~46 は、やらなくてよい。
- ★ 以上の作業を、ただノート上でこなすだけでなく、単語は覚えるため何回も発音する。また、英文本文も何回も音読をして、述べられている内容を覚える。

新型コロナウイルス問題による休校期間中の指示

使用教材

- ① 総合英語 FACTBOOK これからの英文法（白と水色のジャケット、530 ページの厚い参考書）
- ② 総合英語 FACTBOOK English Grammar Advanced（白と紫色のカバー、120 ページの授業用テキスト）
- ③ 各自が用意する学習用(授業用)ノート
- ④ オーレックス英和辞典

学習内容について

「③「学習用(授業用)ノート」に「②授業用テキスト」の英文を書く。

「②授業用テキスト」の左ページの英文を書く。

- ・授業での説明を書き加えるためにスペースに余裕をとる。
- ・左ページに書かれている説明を読む。ただし、この説明全部をノートに書き写すのでは大変な作業になるので、どれだけ書くかは各自で判断する。
- ・「②授業用テキスト」の、このページ（P.16-17 Plus、P.18-19 第4章）に関する詳しい説明が「①参考書」に書かれている。その該当ページは「①参考書」の PP.34-40 および PP.54-69 です。「②授業用テキスト」の左ページの右上に「FACTBOOK pp.34-40」「FACTBOOK pp.54-69」と書かれています。

「②授業用テキスト」の右ページの問題（Exercise）の英文を書く。

- ・答えを、英文全体として書いてくる。

※()に入る語だけを書くのではなく、1文全体を書き、その英文の意味をしっかりと考える。そこには、まだ知らない語も含まれていることがある。その場合は辞書で意味調べをして、書き加える。

以上のことを、②「授業用テキスト」の pp.16-19

①「参考書」の pp.34-40、および pp.52-69 までやる。

★ 休校期間中の課題指示で、「コミュニケーション英語 I」のほうにも書きましたが、こちらの「英語表現 I」でも発音や音読は大切です。できるだけ回数多く実行してください。